
第 2 編	操作説明	2-1
1 章	基本的な操作	2-1
1.1	主な禁止操作	2-1
1.2	振込取引で取り扱い可能な文字	2-2
1.3	機種依存文字	2-3
1.4	エラー	2-3
1.5	タイムアウト	2-4
1.6	二重ログイン規制	2-4
1.7	ご利用ガイド	2-5
2 章	各種認証	2-7
2.1	可変パスワードの入力	2-7
2.2	ワンタイムパスワードの入力	2-8
2.3	ワンタイムパスワード（取引認証）の入力	2-9

第2編 操作説明

本編では、各機能をスマートフォンで操作する際の手順について説明します。

1章 基本的な操作

各機能の基本的な操作等について説明します。

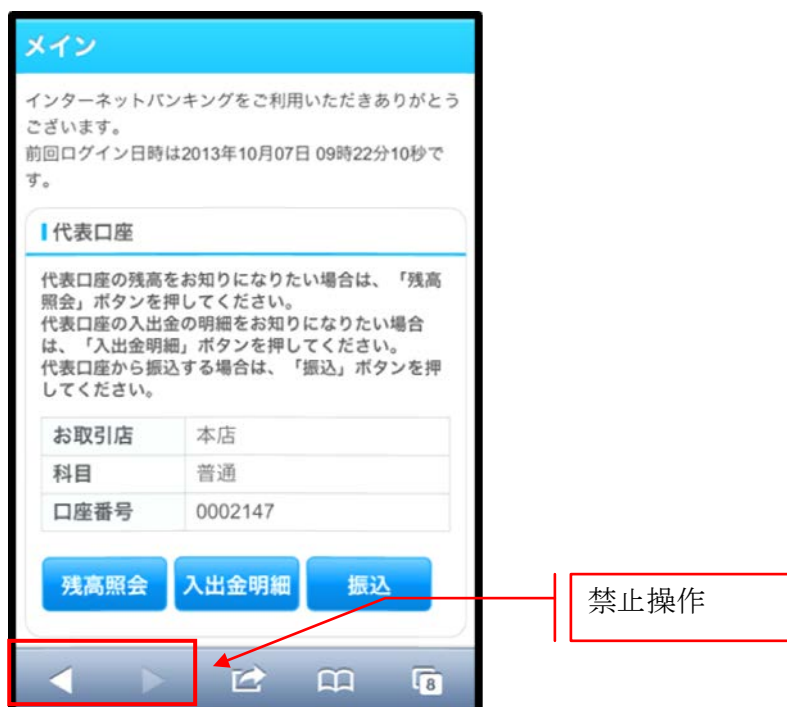
1.1 主な禁止操作

パーソナルダイレクトでは、画面間でのデータや認証情報の整合性を保つため、ブラウザ標準機能の使用は禁止しております。そのため、次の禁止操作を実行された場合は、エラー画面が表示されます。

【主な禁止操作】

- ログイン後の画面にてブラウザ機能の「履歴」を使用した画面遷移
- ブラウザ機能（「進む」、「戻る」、「中止」、「更新」）による画面遷移
- URLの直接入力による画面遷移

【参考：「メイン」画面】



1.2 振込取引で取り扱い可能な文字

振込取引を行う際の「支払名義人」「口座名義人」の入力可能文字について説明します。

(1) 入力可能文字について

No	分類	使用文字
1	数字	0123456789
2	カナ文字 (大文字)	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌ ネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワヲン
3	カナ(小文字)	ア イ ウ エ オ ヤ ユ ヨ ッ
4	アルファベット (大文字)	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
5	アルファベット (小文字)	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
6	濁点、半濁点	゛ ゜
7	記号	¥ , . 「 」 () - /
8	スペース	

※内国為替使用可能文字 (振込取引の名義人名で使用できる文字)

(2) 変換処理について

内国為替使用可能文字に準じて、入力文字を次のとおり変換します。

- 全角文字で入力したものを、半角文字に変換します。
- アルファベットの小文字を大文字に変換します。(a, b, c→A, B, C)
- カナ小文字をカナ大文字に変換します。(ッ、ヤ、ユ→ツ、ヤ、ユ)
- 全角スペースを半角スペースに変換します。
- 濁音は、濁点と文字に変換します。(ダ→ダ゛)
- 長音「ー」は自動的にマイナス記号「-」に変換します。

1.3 機種依存文字

パーソナルダイレクトでは、全角文字（ご住所やお名前など）を入力する際、文字化けしたり、ご使用のスマートフォン以外では表示されないなどの現象が起きる文字があり、それらを機種依存文字と言います。

これらの種類の文字は入力するとエラーとなりますのでご注意ください。

1.4 エラー

パーソナルダイレクトにおけるエラー種類は、次のとおりです。

なお、表示メッセージについては、当金庫へお問合せ願います。

【エラー種類】

名称	説明
ワーニングエラー	業務画面から遷移せずメッセージを表示し、ユーザの再入力を促します。
ビジネスエラー	処理を中止し、画面にエラーメッセージを表示します。
タイムアウトエラー	処理を中止し、ログアウト処理を行った後、画面にエラーメッセージを表示します。

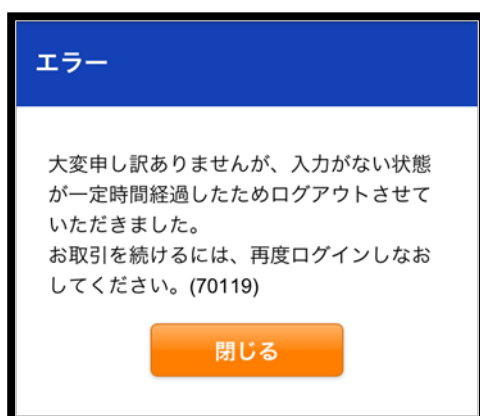
1.5 タイムアウト

一定時間以上何も操作を行っていない場合、タイムアウトします。
タイムアウトした場合は、再度ログインから操作を行ってください。

【無操作タイムアウト時間】

15分

【エラーメッセージ】

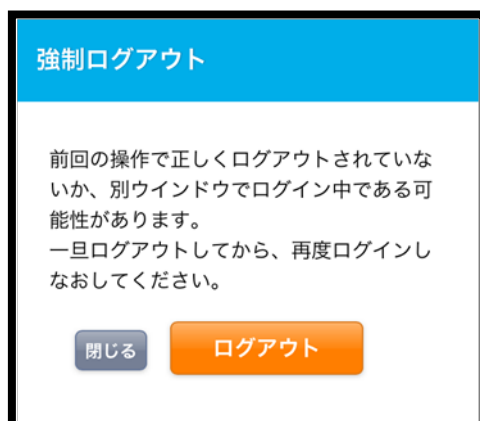


1.6 二重ログイン規制

パーソナルダイレクトは二重ログイン規制を行います。規制方法については、後からログインした人、それまでログインしていた人、共に強制的にログアウトとなります。

パーソナルダイレクトを再開する場合は、再度ログインから操作を行ってください。

【例：強制ログアウト画面】



1.7 ご利用ガイド

パーソナルダイレクトでは、操作画面右上に「ヘルプ」ボタンが表示されています。

操作が不明な場合、「ヘルプ」ボタンを押すと、操作方法を別画面にて表示しますのでご参照ください。

例) 振込先メンテナンス画面

ヘルプ

戻る 振込先メンテナンス

メンテナンス区分選択 > 金融機関検索 > 金融機関選択 > 支店名検索 > 支店名選択 > 口座情報入力 > 振込先口座登録 > 振込先口座登録結果

振込先口座

金融機関	東京A信用金庫
支店	本店

中略

- 記号については、以下の文字のみご使用ください。
¥ . 「 」 () - /
- 全角文字は、半角文字に変換されます。
- カタカナ (ツヤユヨ)、英字 (abcd) の小文字は自動的に大文字に変換されます。
- 長音 「ー」 は自動的にマイナス記号 「-」 に変換されます。

(例)

カ) シンキンショウカイ → か)シンキンショウカイ
チュウガッコウ → ちゅうがっこう

例) ご利用ガイド画面

振込先メンテナンス

このページについて

振込先口座を追加する場合に、選択した振込先の口座情報と振込依頼人を入力する画面です。次画面で入力した情報を再度確認することができます。

操作ガイド

■ **振込先口座**

前の画面までで選択した金融機関名と支店名が表示されています。内容をご確認ください。

■ **口座情報の指定**

振込先として登録する口座情報に関して、以下の項目を設定してください。

- ※ 「科目」より口座の種類（普通、当座など）を選択してください。
- ※ 「口座番号」を半角数字で入力してください。
- ※ 「受取人」を入力してください。
- ※ 「振込依頼人」を入力してください。

■ **入力可能文字の確認**

「受取人」や「振込依頼人」の入力については注意事項をよくお読みいただき、入力可能文字を確認して使用してください。

■ **[戻る] ボタン**

振込先口座の支店名を入力し直す場合は、このボタンを押してください。

■ **[次へ] ボタン**

振込先口座を登録する場合は、金融機関名、支店名を確認して、このボタンを押してください。

こんな場合は

Q. 処理を終了したい場合

A. 処理途中で操作をキャンセルしたい場合は、
[実行]・[照会]・[次へ]等のボタンを押下する前であれば、メイン画面や他の画面に自由に移行していただいて構いません。その場合現在の処理は何も実行されませんのでご注意ください。

Q. 画面の表示がおかしい時は

A. ボタンを押して画面が白くなったまま変わらない時は、しばらくお待ちください。

閉じる

※ご利用ガイド画面については、画面デザインが変更になる場合があります。

2章 各種認証

利用者が使用する各種認証については、次のとおり。

2.1 可変パスワードの入力

可変パスワードの入力方法は次のとおりです。

■ 「確認用パスワード」 の場合

確認用パスワード入力

振込内容をすべて確認し、よろしければ確認用パスワードを入力し、「実行」ボタンを押してください。内容の修正を行う場合は、各修正項目の「変更」ボタンを押してください。

お客様カードの(1)、(2)に対応した数字を半角でそれぞれ入力してください。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
	(2)	(1)					

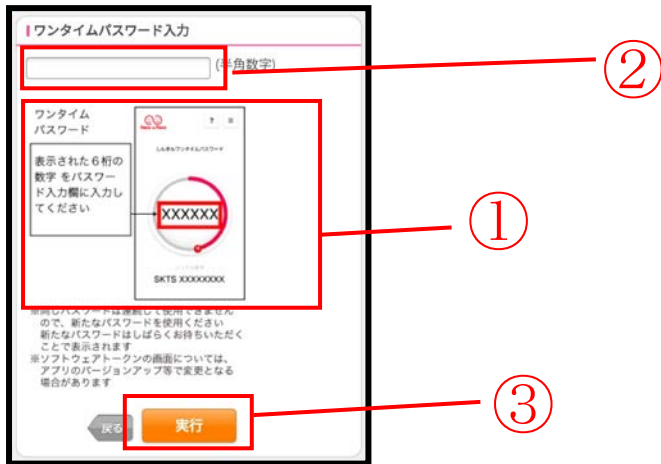
(1)ウ (2)イ

中止 実行

手順	項目	操作内容／項目説明
①	確認用パスワード	ア～クに対応する「お客様カード」の数字を半角2桁で入力します。 ※ア～クの組み合わせは、都度変わります。(入力誤りによる再入力の場合は変わりません)
②	実行	入力内容を確認のうえ、よろしければ、「実行」ボタンを押します。

2.2 ワンタイムパスワードの入力

ワンタイムパスワードの入力方法は次のとおり。



■ハードウェアトークンの場合

【取引認証トークン(ハード)】



■ソフトウェアトークンの場合

【取引認証トークン(ソフト)】



手順	項目	操作内容／項目説明
①	操作説明画像	トークンにワンタイムパスワードを表示させます。
②	ワンタイムパスワード	トークンに表示されている6桁のパスワードを入力します。
③	実行	入力内容を確認のうえ、よろしければ、クリックします。

2.3 ワンタイムパスワード（取引認証）の入力

ワンタイムパスワード（取引認証）の入力方法は次のとおり。

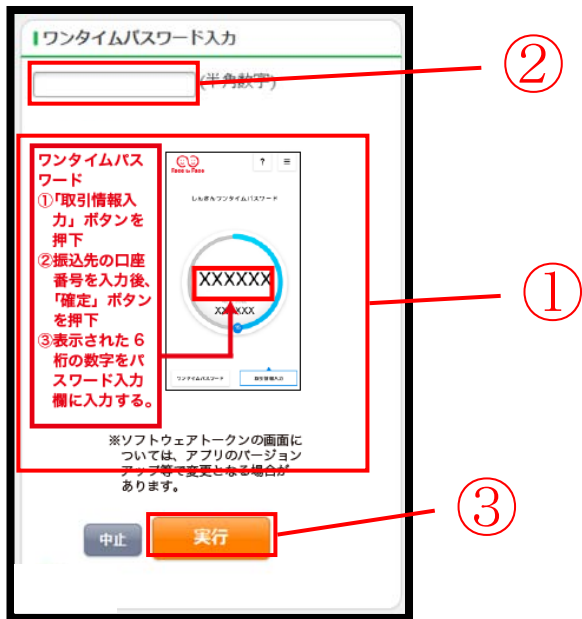
■取引認証トークン（ハード）の場合



手順	項目	操作内容／項目説明	
①	操作説明画像	「3」	取引認証トークン（ハード）の電源を入れます。
		「OK」	振込先の口座番号を入力後、ワンタイムパスワードを表示します。
②	ワンタイムパスワード	トークンに表示されている6桁のパスワードを入力します。	
③	実行	入力内容を確認のうえ、よろしければ、クリックします。	

タッチすると、商品情報が表示されます

取引認証トークン（ソフト）の場合



手順	項目	操作内容／項目説明	
①	操作説明画像	「取引情報入力」	取引認証トークン（ソフト）に振込先情報設定画面を表示します。
		「確定」	振込先の口座番号を入力後、ワンタイムパスワードを表示します。
②	ワンタイムパスワード	トークンに表示されている6桁のパスワードを入力します。	
③	実行	入力内容を確認のうえ、よろしければ、クリックします。	